

# 平成30年度 決算審査特別委員会 主なQ&A

(分科会) 令和元年10月28日～30日

## ◎総務課関係

問1

災害対策費でポンプ借り上げとあるが、ポンプの保守点検は行っているのか？また、ポンプは何基保有しているのか？

答1

保守点検は年1回の実施で、ポンプは5基保有している。

問2

財政健全化判断比率（将来負担比率）が平成29年度9.1%から平成30年度は2.1%に減少しているが、かなり良い数値なのでは？

答2

借金である償還金が減少しており、町の貯金と借金のバランスが良くなってきた。しかし、来年、再来年と国営農地再編整備事業などで借金が

が増加してくる。

## ◎企画振興課関係

問1

移住・定住支援など各事業の平成30年度助成件数は？

答1

土地購入支援1件、新築住宅支援10件、中古住宅購入支援9件、住宅等撤去費助成14件、小売店舗等設備支援8件、出産育児支援7件、結婚生活支援5件、高校通学等支援62件、妊婦健康診査通院支援8件、住宅用太陽光発電システム設置費助成1件という状況である。

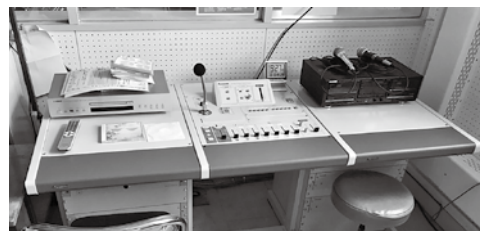
問2

ふるさと納税による寄附金の主な使い道は？

答2

寄附者の要望に併せて使用

するようにしており、これまではうらら公園のバッテリーカーやカーリングホールの備品を購入、平成30年度は小学校の放送設備を購入した。



新設された小学校の放送機器

## ◎住民課関係

問1

本町におけるマイナンバーカードの交付率はどれくらいか？

答1

平成30年度末で、本町では16.8%の町民が所有してお

り、全国の交付率が13%なのでそれよりは多い状況である。

問2

火事ゴミ手数料とあるが、町で助成しているのか？

答2

手数料は10キロ当たり130円として算出される。衛生センター組合に搬入された火事ゴミの手数料について後日、町から助成している。

問3

介護保険特別会計で、雨竜町からの収入があるか何か？

答3

デイサービスセンター運営経費の一部を利用者割で雨竜町に負担してもらっている。



## ◎健康福祉課関係

問1

携帯型緊急通報システムの利用台数は？

答1

8台である。このシステムにはGPS機能付きで居場所が分かるという機器である。

問2

福祉灯油及び水道料金助成に係るそれぞれの支給件数は？

答2

福祉灯油の件数は244件で単価は1世帯9,000円、水道料金の助成は前期1,190件、後期1,204件となっている。



問3

除雪サービスが減少しているが、これは利用者の減によるものか？

答3

町営住宅の整備に伴い、除雪作業は入居者同士で一括して業者委託としているため。

## ◎農政課関係

問1

町営牧場の土は過去にも売却しているのか？この土は水田に入れるためものなのか？土の売却は今後も継続するの

答1

平成22年度から売却しており、この土は国営農地再編整備事業に伴う客土用で、事業は令和元年度で完了するため次年度以降は売却しない。なお、跡地は今後、牧場・草地

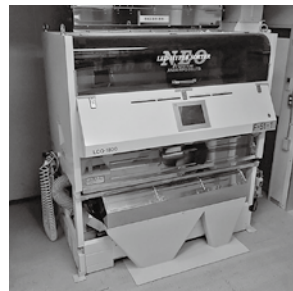
として復元していく。

問2

米穀乾燥調製貯蔵施設の増強工事では、どのような部分を補強したのか？

答2

平成30年度は、色彩選別機2台、糶摺機1台を購入し、それぞれ4台とした。



新しく購入された色彩選別機

問3

園芸ハウス導入支援事業助成金とあるが、花卉農家が対象か？

答3

花卉農家と野菜農家の両方である。

## ◎建設課関係

問1

住宅費のうち町営住宅入居者選考委員会の委員報酬が支出されていないがなぜか？

答1

平成30年度は公募の結果、公募がない、または、1件に対する公募が1件というようなことで、開催をしなくても良い状況であった。

問2

2区の長谷橋の修繕工事だが、当初予算より決算額は増加しているがなぜか？

答2

橋台基礎工の施行において、規定値まで掘削した段階で地下水の湧水により土工法面が崩壊したことにより道路面においても鋼矢板による土留め工を施行したことにより増額となった。

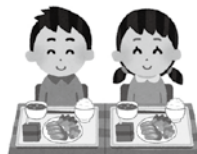
## ◎教育委員会関係

問1

学校給食組合での配車1台購入とは何か？

答1

老朽化により1台購入した。



問2

小学校にて書画カメラを購入しているが、どのようなものなのか？

答2

投影機のようなカメラで、平面上の手本などを映すもの。書画カメラという名称であるが、書道だけではなく様々な用途で使われる。